



十河信二と妻キクを主人公とした
NHK朝の連続テレビ小説誘致に関する

活動報告書

十河信二と妻キクを主人公とした
NHK朝ドラ誘致推進協議会

これまでの顕彰事業

- ◆ 十河信二ゆかりの地
- ◆ 十河氏の功績を広く伝える（出版物）
- ◆ イベントの開催①
- ◆ イベントの開催②



十河信二ゆかりの地

生家跡地

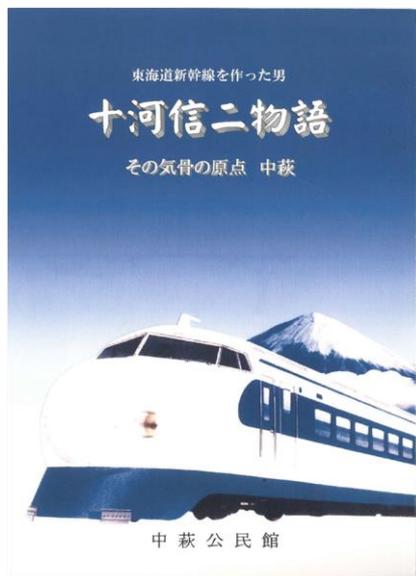
十河氏は生家跡地を新居浜市に寄贈されました。跡地にある保育園名は新幹線にちなんだ「のぞみ保育園」と名付けられています。保育園の道沿いには、生誕の地を示す新幹線型デザインの案内板があります。



鉄道歴史パーク in SAIJO

平成19年（2007年）、十河信二記念館、四国鉄道文化館、観光交流センターの3施設からなる「鉄道歴史パーク in SAIJO」がオープンしました。館内には、新幹線0系電車や国鉄DF50形ディーゼル機関車、四国で使用された鉄道用品などが展示されています。

十河氏の功績を広く伝える（出版物）



十河信二物語

子どもたちに、変化の時代を生き抜くたくましさを身につけてほしいとの思いから、十河氏の地元の中萩公民館が出版し、新居浜市立中萩中学校の生徒に、卒業記念として配布しました。東海道新幹線実現への苦労や、原点ともなる少年時代の暮らしが記されています。

夢の超特急ひかり号が走った 十河信二伝

第2代西条市長で、第4代国鉄総裁として、東海道新幹線を誕生に導いた十河信二氏の功績や信念、生き方を広く伝えるため、西条市出身の漫画家つだゆみ氏著書「夢の超特急ひかり号が走った 十河信二伝」が出版されました。



イベントの開催①

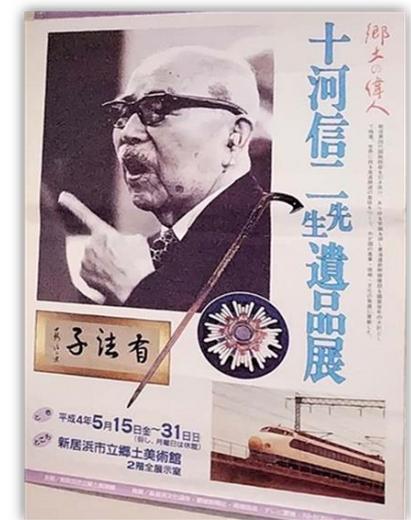


シンポジウム

平成2年(1990年)までにご遺族から日本国有鉄道関係文書が西条市に寄贈され、これらを効率的に活用するため十河文書研究会(代表・原朗東大名誉教授)が調査研究をしてまいりました。資料は、新幹線計画を推進した十河氏が、総裁在任中の昭和30年(1955年)から8年間に使用した1万点を超えるものであり、高度成長社会への国鉄の対応が分かる資料が多く含まれていることから注目されています。平成23年(2011年)にはこれらを顕彰するシンポジウムを開催しました。

遺品展

「ぜひとも十河氏の顕彰を」という市民からの強い要望に応える形で、平成4年(1992年)に、新居浜市立郷土美術館にてご遺族や関係者の協力のもと、愛用品や直筆の書などを展示しました。約4,600人の方が訪れました。



イベントの開催②



ミュージカル

平成30年（2018年）、坊っちゃん劇場アカデミー受講生と、オーディションによって選ばれた市民キャストなど総勢56名が4か月に渡って稽古を重ね、新幹線の生みの親十河信二氏の生涯、それを支えた妻キクとの絆を描いたミュージカルに臨みました。

午前、午後の2回公演で、あわせて約1,300名の来場があり、出演者による熱演は大きな感動を呼びました。

ウォーキングイベント

令和5年（2023年）に「十河信二の通学路を歩こう」10kmウォークを開催しました。15回目となるこのイベントは、十河氏が西条中学まで毎日片道10キロ歩いて通ったことにちなんだイベントであり、郷土の偉人に思を馳せる春の恒例行事です。



これまでの協議会活動

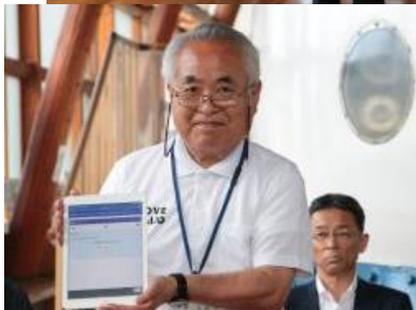
- ◆ 推進協議会設立総会と署名出発式を開催
- ◆ 地元を盛り上げる
- ◆ 協議会設立後の反響
- ◆ 県内イベントで署名を呼びかけ
- ◆ 令和5年（2023年）8月31日時点での署名数



推進協議会設立総会と 署名出発式を開催

令和5年（2023年）5月20日、68年前に十河信二氏が国鉄の総裁に就任した同日を記念日とし、「十河信二と妻キクを主人公としたNHK朝ドラ誘致」の活動を十河信二記念館の加藤館長を発起人に協議会設立総会並びに署名出発式を開催しました。

開催にあたり、愛媛県知事とご遺族である十河光平氏よりメッセージをいただき、共同代表である西条市の玉井市長と新居浜市の石川市長が署名を行いました。また、発起人の十河信二記念館 加藤館長は、電子署名を行いました。



▲ ご遺族である十河光平氏よりメッセージ



十河信二と妻キクを主人公とした NHK朝ドラ誘致推進協議会

◆ 西条市

西条市	市長	玉井 敏久
西条市議会	議長	坪井 剛
西条商工会議所	会頭	星加 隆夫
周桑商工会	会長	渡部 英志
西条市観光物産協会	会長	関野 邦夫
十河信二記念館	館長	加藤 圭哉

◆ 新居浜市

新居浜市	市長	石川 勝行
新居浜市議会	議長	大條 雅久
新居浜商工会議所	会頭	横川 明英
新居浜市観光物産協会	観光統括副会長	近藤 嘉郎
中萩公民館	館長	浦江 賢治
十河信二翁を知る会	代表	衣川 裕二

◆ 愛媛県

愛媛県 知事 中村時広

◆ 十河信二・キク親族

代表 十河光平



地元を盛り上げる

市民を巻き込んだ、様々な活動を展開しています。



新居浜駅前のメインストリートに、中学生がデザインしたフラッグ（写真右上）を掲出。大学生（写真右下）は市の公式SNSで署名呼びかけのデザインを作成して応援。



県内イベントで署名を呼びかけ

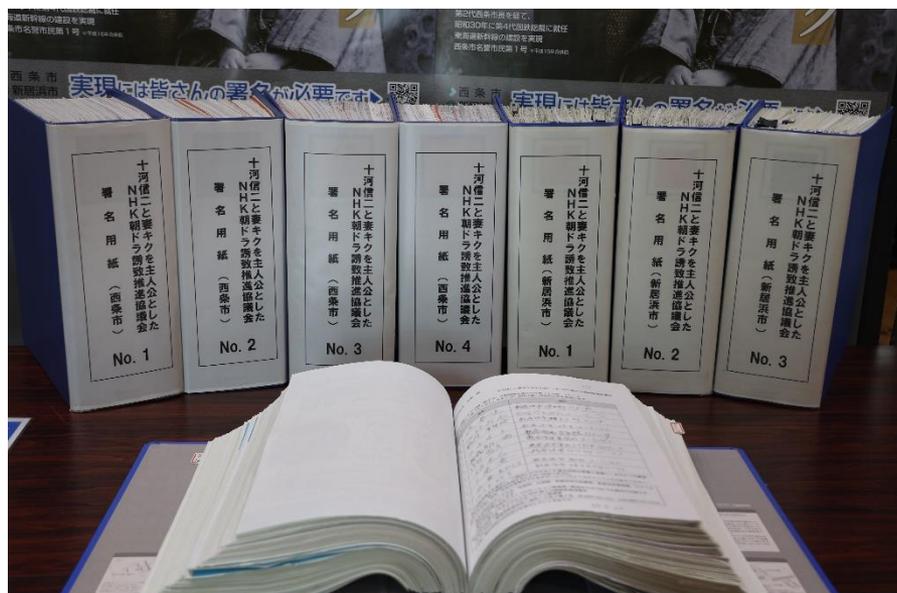
西条市と新居浜市内で開催されるイベント会場で署名を呼びかけました。

愛媛県のイメージアップキャラクターである“みきゃん”も助っ人として参加し、多くの方から署名をいただきました。

また、西条市・新居浜市で開催されたイベントだけでなく、愛媛県全体での機運醸成のため、松山市や今治市など、県内各地で開催されたイベントでも署名を呼びかけました。



令和5年（2023年）8月31日時点での署名数



手書き署名数 **39,603**名

電子署名数 **10,471**名

合計 **50,074**名

